

SONGWON Industrial Group、2024 年第

3四半期の決算を発表

- 総売上高: 2,857 億 7,900 万 KRW、前年同期比 15.3% 増
- 純利益: 114 億 9,200 万 KRW、前年同期比 22.6% 増
- 売上総利益率 17.6%、前年同期比 2.9% 増

ウルサン・韓国 – 2024 年 11 月 13 日 – SONGWON Industrial Group (<u>www.songwon.com</u>) は本日、2024 年第 3 四半期の決算を発表しました。当期、SONGWON の累計連結売上は、前年同期 (2,478 億 6,700 万 KRW) 比で 15.3% 増の 2,857 億 7,900 万 KRW で、純利益は前年同期 (93 億 7,200 万 KRW) 比で 22.6% 増の 114 億 9,200 万 KRW を達成しました。また当期の売上総利益率は、前年同期 (14.7%) 比で 2.9% 増の 17.6% となりました。

今年度累計の連結売上は、前年 9 月時点での年度累計連結売上 (7,842 億 2,660 万 KRW) 比 3.9% 増となる 8,150 億 5,200 万 KRW となりました。一方、累計純利益は前年 9 月時点での年度累計純利益 (319 億 5,400 万) 比で 10.1% 減となる 287 億 2,900 万 KRW) で着地しました。2024 年 9 月時点での年度累計売上純利益率は、前年 9 月時点比で 1% 増となる 16.5% となりました。



単位は百万 KRW	第3四半期			9月までの累計		
	2024	2023	Δ%	2024	2023	Δ%
売上	285,779	247,867	15.3%	815,052	784,266	3.9%
売上総利益	50,203	36,351	38.1%	134,505	121,477	10.7%
売上総利益率	17.6%	14.7%		16.5%	15.5%	
営業利益	22,163	14,443	53.5%	50,710	54,922	-7.7%
EBITDA	31,608	25,005	26.4%	79,617	83,582	-4.7%
EBITDA (%)	11.1%	10.1%		9.8%	10.7%	
金利税引前利益	21,599	15,076	43.3%	49,132	53,431	-8.0%
EBIT (%)	7.6%	6.1%		6.0%	6.8%	
当期純利益	11,492	9,372	22.6%	28,729	31,954	-10.1%

依然として続く地政学的状況やマクロ経済の情勢に関わらず、SONGWON の各事業部門は当期、前年同期を上回る収益成長率を達成しました。当期のインダストリアルケミカルズ部門とパフォーマンスケミカルズ部門の収益成長率は、前年同期比でそれぞれ 15.3% 増、15.2% 増となりました。当期のインダストリアルケミカルズ部門の売上は、前年同期 (1,873億8,600万 KRW) 比を上回る 2,161億1,500万 KRW で着地し、9月時点での年度累計売上も、前年9月時点での年度累計売上 5,821億700万 KRW を上回る 6,157億1,600万 KRW となりました。パフォーマンスケミカルズ部門も同様に、売上が696億6,400万 KRWと前年同期(604億8,100万 KRW)を上回る結果となりました。一方で9月時点での年度累計売上は、前年9月時点での年度累計売上は、前年9月時点での年度累計売上2,021億5,900万 KRWを下回る1,993億3,600万 KRWで着地しました。

インダストリアルケミカルズ部門は、需要の増加と景気の回復が追い風となり当期を堅調な業績で締めくくりました。ポリマー添加剤事業部門も、供給量が増加とし、原料価格が低下する中、収益と販売量を増やし、好調な業績で当期を終えました。さらに同事業部門は、競争が激化しているにも関わらず、SONGWONの供給の安定を後ろ盾に、新事業を展開しSONGWONの市場シェアをさらに強化しました。燃料&潤滑剤事業部門は、需要の増加と物流の状況の改善がプラスに働き、当期収益増を達成しました。依然として市場で供給過多の状況が続く中、コーティング事業部は当期堅調な業績を達成し、収益性の改善も実現しました。



物流コストと製造コストの上昇、さらには輸出売上にマイナスに働いた市場での激化する価格競争に直面したパフォーマンスケミカルズ部門も堅調な業績で当期を締めくくりました。市場の需要の低迷の煽りを受け販売量が伸び悩んだにも関わらず、当期スズ中間体事業部門は、利益率の向上につながる業務効率の向上を実現しつつ、売上増加を達成しました。SEA/SA および MEA において激化する価格競争が輸送コストと製造コストの高騰に拍車をかけ、PVCの収益と販売量はその煽りを受けたものの、当期の業績は前年同期を上回りました。安定した原料価格は収益性にプラスに働いたものの、ポリウレタン事業部門と熱可塑性ポリウレタン (TPU/SPU) 事業部門にとって当期は苦しい四半期となりました。韓国における景気後退と季節的な需要減退による TPU の輸出売上の低迷が向かい風となり、販売量が減少しました。

SONGWON は、2024 年第 4 四半期も供給と物流の課題が世界規模で続き、市場価格と利益率には圧力がかかると予測しています。世界中でマクロ経済が安定せず、業界のダイナミクスは変化しており、顧客は明確な見通しを提供することに苦しんでいます。このような状況に端を発し、鈍化が生じる可能性を考慮すると、2024 年第 4 四半期の見通しを正確に予測することは不可能な状況だと言えます。しかしながら SONGWON は、戦略的な取り組みを進め、長期的な価値創造を育むことで、効果的なコスト管理を優先し、業務効率を最適化しつつ、持続可能かつ収益性の高い成長を実現することに集中していきます。

2024 年 第 3 四半期の財務諸表は、以下のリンクよりダウンロードいただけます。 www.songwon.com/investors/reports-publications。

SONGWON Industrial社について

SONGWONは、スペシャルティケミカルズ製品の開発、生産、供給におけるリーディングカンパニーで、当社の製品は皆様の日常生活のいたるところで使われております。1965年の設立以来、カスタマイズしたソリューションの提供を通じてイノベーションを主導し、成長のための業務提携を進め、より持続可能な明日を目指して来ました。

韓国に本社を構える SONGWON は、世界有数のポリマー添加剤メーカーです。世界各国に グループ会社とワールドクラスの製造工場を展開し、60を超える国のお客様に向け、それぞ れお客様のニーズを満たす高品質の製品と、最高水準のサービスを提供するよう取り組んで おります。

詳細はこちら: www.songwon.com。



www.PressReleaseFinder.com。

お問い合せ:

SONGWON Industrial Group

Marcel Romer

Corporate Communications Manager

Walzmühlestrasse 48

CH-8500 Frauenfeld

Switzerland

電話: +41 52 635 0000

 $\times - \mathcal{N}$: marketing@songwon.com

LinkedIn をフォローしてください。

メディア関係および掲載記事に関するお

問い合わせ:

Masayuki Fukushima | 福島昌之

PR Director | PR ディレクター

Tokyo PR Inc. | 株式会社 東京 PR

101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-9-18

シャテニエ神田 3F

電話: +81-(0)3-6260-7541

メール: <u>fukushima@tokyopr.co.jp</u>

www.tokyopr.co.jp

SWPR275JP1124 2024年11月13日

